

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

## 令和2年 9月のHPきごころ通信 (先月の話題)

### 目次

- (1) 🏗️ 清水建設 純利益 38%減 今期 東南アジアで工事閉鎖響く
- (2) 🧑🧑 自転車事故、保険で備え コロナで利用増／損保に付帯も
- (3) ✅ 平均寿命 男女とも最高
- (4) 🏗️ 建設 x I T コロナ下で需要増 「コンテック」脚光
- (5) ✅ 人口減最大 50 万人 11 年連続減 外国人は最多 286 万人
- (6) 🧑🧑 大阪府、人口 6 年ぶり増 1 月 1 日時点 6 府県では 0.2%減
- (7) 🏗️ ゼネコン 5 年ぶり低収益 今期大手 4 社 純利益 33%減
- (8) 🏠 L I X I L グループ 52%減益 今期事業利益
- (9) 🏠 地価下落地区 9 倍超 主要都市 4~7 月 上昇は激減
- (10) 🧑🧑 「つまらないものですが」の背景
- (11) ✅ 地方移住 高まる関心 大阪の拠点、和歌山など紹介
- (12) 🏗️ 建設大手、現場 x I T 急ぐ 人手不足の負担を軽減

### (1) 🏗️ 清水建設 純利益 38%減 今期

#### 東南アジアで工事閉鎖響く

\*清水建設は、2021年3月期の連結純利益が前期比38%減の610億円になりそうだと発表。

\*東南アジアなどで工事現場の閉鎖や規制が長引いています。

\*売上高は13%減の1兆4850億円、営業利益は38%減の825億円を見込みます。

\*国内では新型コロナウイルスの影響を受けて、売り上げが2022年3月以降期以降にずれ込みます。

(2020年8月1日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

### (2) 🧑🧑 自転車事故、保険で備え



#### コロナで利用増／損保に付帯も

\*新型コロナウイルスの感染拡大をきっかけに、移動手段として自転車が注目されています。

\*最近では自転車の保険への加入を義務付ける自治体が増えています。

\*自転車保険に加入する人は増えています。

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

- ・3月以降、加入件数が前年同月比15～20%増で推移。
- \*30を超す自治体が、努力義務を含めて保険加入を求めています。
- \*自治体が義務化しているのは、「自転車事故の加害者になったときに、被害者に損害を賠償するための保険」。
- \*現在契約している損害保険の内容を確認しましょう。
- ・契約がなかったり補償額が少なかったりした場合は、自転車保険の加入などを検討。

(2020年8月1日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

### (3) 平均寿命 男女とも最高

- \*2019年の日本人の平均寿命は女性が87.45歳、男性が81.41歳となり、ともに過去最高を更新。いずれも8年連続のプラス。
- \*女性は5年連続で世界2位、男性は3年連続で3位。
- ※平均寿命：今後死亡状況が変化しないと仮定し、その年に生まれた0歳児が平均で何歳まで生きられるかを予測した数値。
- \*2019年に生まれた日本人で75歳まで生きる人の割合は女性が88.2%、男性は75.8%。
- ・90歳までの割合は女性が51.1%で、男性が27.2%。
- \*介護を受けたり、寝たきりになったりせずに生活できる「健康寿命」は、最新の2016年は男性72.14歳、女性74.79歳。

国・地域別の平均寿命 (2019年)				
順位	男性		女性	
1	香港	82.34	香港	88.13
2	スイス	81.7	日本	87.45
3	日本	81.41	スペイン	86.22
4	シンガポール	81.4	韓国	
5	スウェーデン	81.34	シンガポール	85.7

スイス、韓国は2018年の数値。(2020年8月1日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

#### (4) 建設 x I T コロナ下で需要増 「コンテック」脚光

##### 建機を遠隔操作 施工管理アプリ

\*コンテック：建設（コンストラクション）とIT（情報技術）を組み合わせた新しい技術。

\*東京大学発スタートアップのARAVは、建機を遠隔操作する「ウェブコントローラー」を開発。

・無人のショベルカーが動き出し、土砂をダンプカーに積み込み。操作をしていたのは現場から300M離れたオフィスにいた作業員。

・遠隔操作なら、危険な場所に行く必要がありません。

\*アンドパッドの施工管理アプリは、現場の写真や工程表をクラウド上で現場監督と作業員が共有。

・現場での打ち合わせを避けて工事だけに集中すれば、感染対策と作業の効率化につながります。アプリは約2000社が導入。

\*建設業界は、2023年には約21万人の人材不足になる見通し。

\*ユニオンテックは、施工会社同士や職人がネット上で仕事をマッチングする「クラフトバンク」を運営。ネット上で仕事を融通。登録数は18000社。

##### ゼネコンと連携広がる

\*清水建設は、100億円を上限に工事現場の省人化などを進める企業に出資する方針。

\*竹中工務店は米ホロビルダーと技術開発で提携。

・建設現場周辺の詳細な様子を情報共有できるようにします。

(2020年8月3日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

#### (5) 人口減最大50万人 11年連続減

##### 外国人は最多286万人

\*1月1日時点の日本人は1億2427万1318人と、前年から50万5046人減。

\*減少幅は最大、11年連続で減。

\*外国人は7.5%増えて、過去最多の286万6715人。

(2020年8月6日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

## (6) 大阪府、人口6年ぶり増 1月1日時点

### 6府県では0.2%減

\*2020年1月1日時点で、関西6府県の総人口は前年比0.2%減の2067万4145人。

\*大阪府は都心回帰による大阪市の増加がけん引し6年ぶりに増えました。

\*6府県の外国人人口は同7%増の48万4837人。

\*大阪府の総人口は884万9635人と、前年に比べ637人増えました。

\*大阪府が日本人、外国人ともに社会増加数（人口流入数と流出数のプラスの差）が全国1位。

\*滋賀県は外国人が前年に比べ10%以上増えました。

関西6府県の総人口・外国人人口

	総人口(万人)	前年比 増減率 (%)	外国人(万人)	前年比 増減率 (%)
大阪	884.9	0.01	25.2	7.1
兵庫	554.9	-0.38	11.4	5.44
京都	254.5	-0.36	6.4	6.52
滋賀	142.0	0.06	3.3	12.74
奈良	135.3	-0.66	1.3	9.88
和歌山	95.4	-1.07	0.7	8.28

(2020年8月18日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

## (7) ゼネコン 5年ぶり低収益

### 今期大手4社 純利益33%減 工事の延期・中断響く

\*ゼネコン大手4社の2021年3月期の連結純利益の合計は、前期比33%減の2910億円と5年ぶりの低水準になる見通し。

\*鹿島の2020年4~6月期の連結決算は、売上高が前年同期比3%増の4407億円、純利益が40%増の264億円。

\*ゼネコンはもともと、追加工事獲得など不確定な要素が多く、保守的な業績予想を示す傾向。

(2020年8月7日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

(8)  L I X I Lグループ 52%減益 今期事業利益

水回り製品低迷

\* L I X I Lグループは、2021年3月期の連結事業利益が前期比 52%減の 250 億円になりそう。

\* 売上収益は 11%減の 1 兆 3500 億円。

(2020年8月7日 産経新聞記事より抜粋・引用)

(9)  地価下落地区 9 倍超 主要都市 4~7 月 上昇は激減

\* 新型コロナウイルスによる経済活動の停滞が地価を押し下げ始めました。

\* 4月から7月にかけての主要都市 100 地区の動向を見ると、下落した地区数は前回調査(1~4月)の 9 倍超に急増。

\* 地価の上昇局面は転機を迎えたようです。

\* 下落が目立つのは、外出自粛や休業要請で打撃を受けた繁華街の多い大都市圏。

\* 大阪圏では下落地区の割合が全 25 地区中 17 カ所と約 7 割に。

・心斎橋や難波は「0~3%の上昇」から「3~6%の下落」に。

(2020年8月22日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(10)  「つまらないものですが」の背景

\* 贈り物をするときに「つまらないものですが」と一言添える習慣。

\* 「素晴らしいあなたの前では、この品物がつまらないものに見えてしまう」という意味。

\* 邪悪なモノを追い払うおまじないとして言葉にしていたようです。

\* 贈り物には魔物がとりつかないように、魔よけの熨斗などをつけます。

\* 「粗末なものですが」などと言葉にして、魔物が興味を持たないように年にな念を入れたということです。

(2020年8月22日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

## (11) 地方移住 高まる関心

### 大阪の拠点、和歌山など紹介

#### 6~7月、相談4割増 コロナ下遠隔勤務が背景

\*大阪ふるさと暮らし情報センターの面談による相談件数は、6~7月で224件と前年同期比で約4割増。

#### 働き盛りの相談多く 30~40代、所帯持ちが半数超

\*2019年に大阪ふるさと暮らし情報センターを訪れて相談登録した移住希望者を年代別にみると、40代が最多で32%。30代が21%、50代が16%。

\*職業別では会社員が44%と最多。

\*家族構成は「夫婦」「夫婦と子供」を合わせて54%と前年比9ポイント増の一方、単身は25%で15ポイント減。

(2020年8月25日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

## (12) 建設大手、現場 x I T 急ぐ 人手不足の負担を軽減

### 鹿島 スマホで作業を共有 長谷工 複合現実で外壁検査

\*建設会社がデジタル技術で現場の作業効率を高めようとしています。

\*鹿島は2021年に建設現場の作業内容を作業員同士が共有しやすくする専用スマートフォンを導入。

\*長谷工コーポレーションは複合現実(MR)技術を外壁検査に取り入れ。

(2020年8月27日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

